

3年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

地理B 年次末考査問題

実施日時：2020年1月27日（月）第3時限

出題者：加藤 一郎

受考上の注意……よく読んでから解答を開始せよ。

- ☐ 問題は16ページまでである。
- ☐ 解答用紙と地図（世界・日本）は問題用紙に挟んである。
- ☐ 作図の問題は、問題用紙の図に書き込んで解答せよ。…とくに注意
- ☐ 解答用紙と地図は問題冊子に挟んで提出せよ。
- ☐ 文章で答える問題は、句読点も文字数に含む。
- ☐ 不必要なひらがなでの解答や誤字等は減点する。



第1問に関連して、図2のエリアの浸水状況とその後の状況が比較できるサイトをつくりました。スマホでの表示を優先してつくってありますので、ぜひご覧ください。パソコンでも見ることができます。

<https://seifu.sakura.ne.jp/chiribukai/taifu19/>

第1問 昨年の12月26日に出题者が所属する埼玉県高等学校社会科教育研究会地理部会（高社研地理部会）では、台風19号による被災・復旧状況を視察する巡検を実施した。このことに関する各問に答えよ。（30）

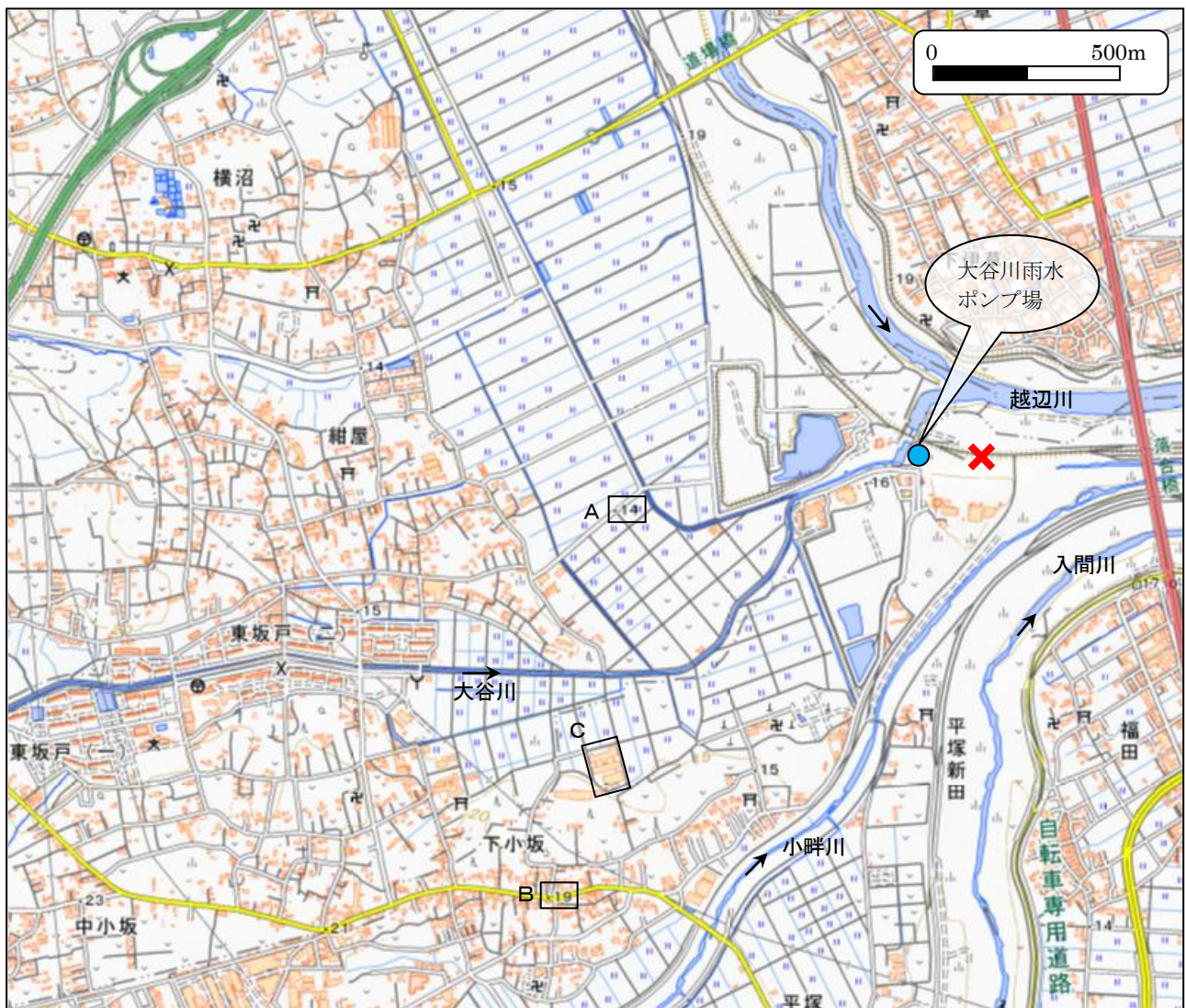


- (注)
- ・ 赤の●と囲みの文字は視察地を示す。
 - ・ 赤や緑などの太線は巡検のルートを示す。

(地理院地図により作成)

図1

* このページは余白。

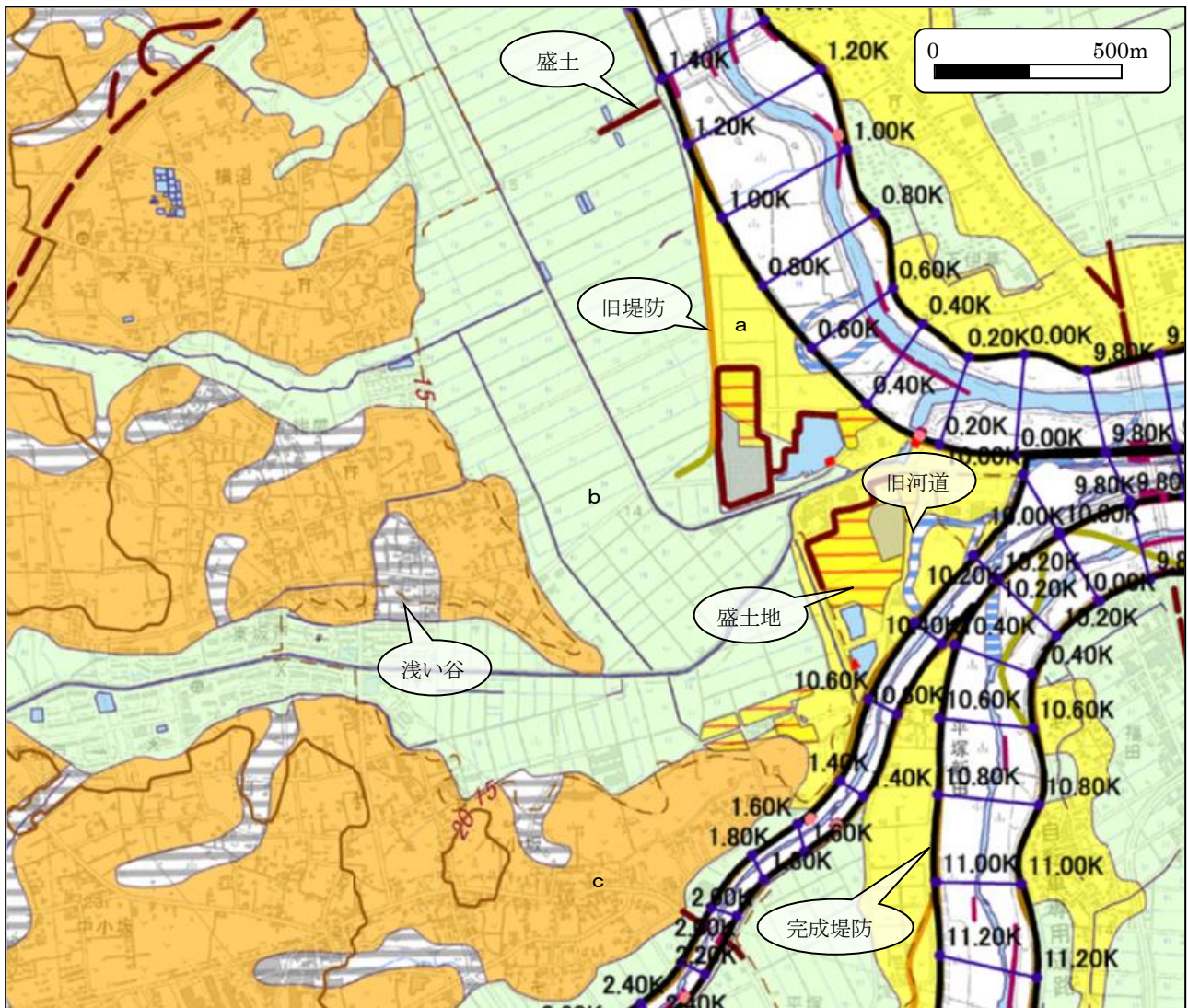


(注) ・ × は堤防が決壊した地点を示す。
 ・ 矢印は川の流水方向を示す。

(地理院地図により作成)

図 2

問1 図 2 中の地点 A と B の標高の差を答えよ。(2)



(注) ・吹き出しは治水地形分類図の凡例を示す。

・図2と同じ範囲を示している。

(地理院地図・治水地形分類図により作成)

図3

問2 図3中の凡例a～cは、氾濫平野、自然堤防、台地のいずれかの地形を示す。また、次のア～ウの文は、これらの地形を説明したものである。凡例aとbの地形の名称とあてはまる説明をそれぞれ答えよ。ただし、問1を参考にして答えるものとする。(8)

ア 川の氾濫や洪水が繰り返された結果できた平坦な低地の一般面。

イ 洪水時に川からあふれた水の中に含まれていた砂などが川の周りに堆積してできた微高地。

ウ 古い時代（更新世，165 万年前～1 万年前）に形成された平野が隆起してできた平坦な高台。

問3 図2中には、洪水が予想・発生した際の坂戸市の指定避難所になっている小学校が1校ある。問1・2と地形図記号に基づいて該当する小学校を探し、図2中に赤の○を記入せよ。(2)

問4 図2中の×からあふれた水によって、図2中のかなり広い地域が浸水した。問1～3および図3を参考にして浸水域を推定して図2中に記入せよ。ただし、越辺川右岸堤防と小畔川左岸堤防に囲まれたエリアに限定するとともに、浸水域を青の実線で囲んだ上で内部には青の斜線を入れるものとする。(6)

問5 図4は、台風19号が通過した2019年10月13日12時ごろに図2中の越辺川決壊地点（図1中の越辺川右岸0.0k）で撮影された写真である。図4に関するあとの各問に答えよ。(8)

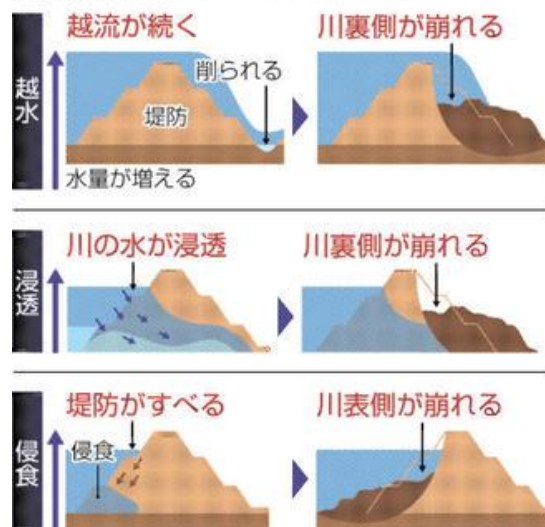


- (注) ・ 2019年10月13日12時ごろに高社研地理部会の会員により撮影。
・ 決壊地点の東側の越辺川右岸堤防上から西側を望む。正面奥の白い建物は、大谷川雨水ポンプ場。

図4

(i) 荒川水系越辺川・都幾川堤防調査委員会の調査によると、堤防決壊の原因は川の水が堤防を越えることによって発生した「越水(えっすい)型」であるという。図5を参考にして、越水型の堤防決壊のメカニズムについて説明するために次ページのア～エの4枚のスライドを作成した。どのような順序で説明するべきか、スライドを順番に並べかえよ。(4)

堤防決壊のメカニズムイメージ



(信濃毎日新聞の記事による)

図5

ア 川裏側の地面が強い水流で削られる。	イ 川の水量が増える。
ウ 川の水が堤防を越えてあふれる。	エ 川裏側の堤防から崩れ始める。

- (注) ・ 川表（かわおもて）とは堤防の川側（堤外地）のこと。
 ・ 川裏（かわうら）とは堤防によって守られている側（堤内地）のこと。

(ii) 写真が撮影された時点における水の流れについて1行の文章で説明せよ。ただし、文中に「堤内地」、「堤外地」、「あふれた水」という三つの用語を必ず用いること。(4)

問6 図2中の建物Cは、川越キングス・ガーデンという特別養護老人ホームであり、1999年に床上約80cmの水害を経験している。台風当時、100名のお年寄りと職員24名が建物（3棟のうち一番南側の棟）2階に避難していたが、10月13日早朝5時ごろに川越市災害対策本部に救助と救助後の受け入れ施設の依頼を要請し、同日11時前にボートによる救出が始まった。その時の様子が図6である。今回の台風では、風雨が強まる前に避難していた一般の住民が多かったが、この特別養護老人ホームでは事前に避難しなかった。当然のことながら、事前の避難も選択肢にあった上での決断である。事前に避難しなかった理由を施設運営側の立場に立って推察し、2行以内の文章で答えよ。(4)

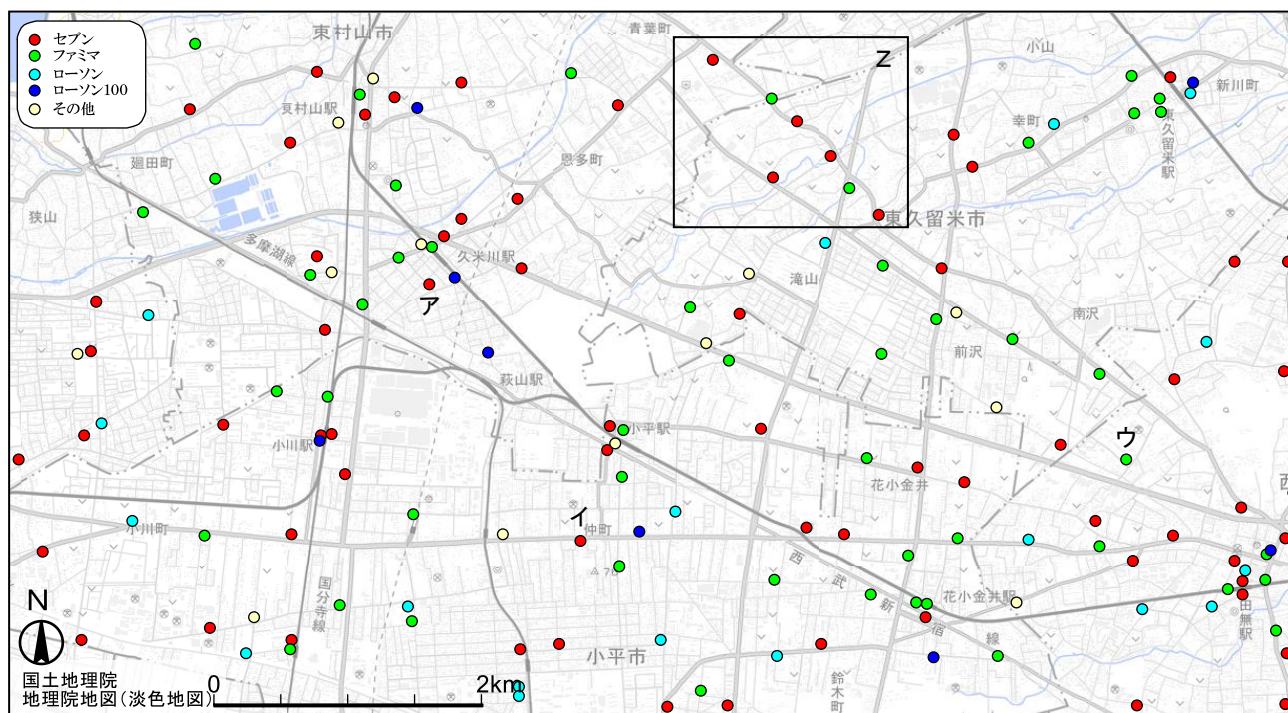


(注) 10月13日12時20分ごろヘリから撮影。
 (東京新聞の記事による)

図6

第2問 地図と地図表現に関するあとの各問に答えよ。(30)

I 図1は、東京都小平市周辺のコンビニエンスストアの分布をチェーンごとに色別に示したものである。(22)



(注) ・コンビニエンスストアは2019年6月30日現在。
・ナチュラルローソンはローソンに含めた。

(iタウンページにより作成)

図1

問1 下の囲みの文章中の空欄にはあてはまる語句をローマ字3字で答えよ。ただし、日本語では「地理情報システム」といい、コンピュータに地図や店舗の位置などの空間情報を蓄積し、必要に応じて地図を作成するしくみのことをいう。(2)

すずさんは、店舗の位置を地図上に示してみると新しい発見があることを地理の授業で知り、自分で地図をつくってみることにした。図1・2は、いずれも「MANDARA (まんだら)」という誰でも無料で利用できる()ソフトで作成したものである。

問2 図1を見ると、小平市周辺のコンビニの分布の特徴は大きくわけて二つある。一つは幹線道路に沿いにあること、二つ目は()。空欄にあてはまる文を1行で答えよ。(4)

問3 直線距離1kmの範囲内にあるコンビニの店舗数が多いほど競争が激しいと定義したとき、図1中のコンビニア～ウを競争の激しい順に並べ替えよ。ただし、店舗数を数えるときに描いた図形は、図1中にはっきりと示すこと。(4)

問4 図2は、図1中のエリアZを拡大したものである。あとの各問に答えよ。(12)

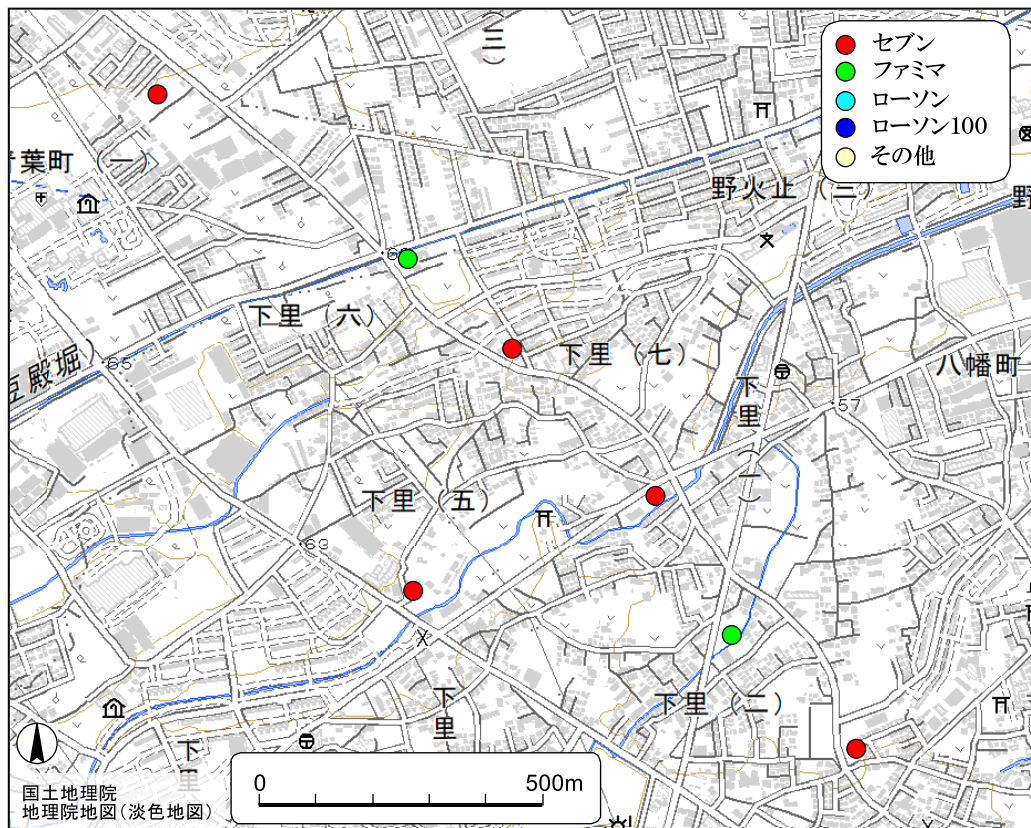


図2

(i) 図2中には、セブンイレブンが (a) 軒、ファミリーマートが (b) 軒ある。空欄にあてはまる数字をそれぞれ答えよ。(4)

(ii) 常識的に考えると、ふつう同業者が多いエリアは競争が激しいと考えられるが、図2の北西から南東に向かって走る道路沿いに、こともあろうか同じチェーンのセブンイレブンが集中している。これはセブンイレブンの経営戦略が関係していると予想される。推察されるセブンイレブンの経営戦略を二つあげ、それぞれ1行の文章で答えよ。ただし、一つは「商品の」、二つ目は「ファミリーマート」という用語を必ず用いること。(8)

Ⅱ 中国の原油需給について考えよう。(8)

問5 表1は、2018年の中国の原油輸入先を地域ごとに上位5位まで示している。次ページの地図中の南アメリカを例に、図形表現図と流線図を完成させよ。ただし、図形表現図の正方形の面積は輸入量に比例しており、流線図はタンカーの航路やパイプラインのルートを予想して作図すること。(4)

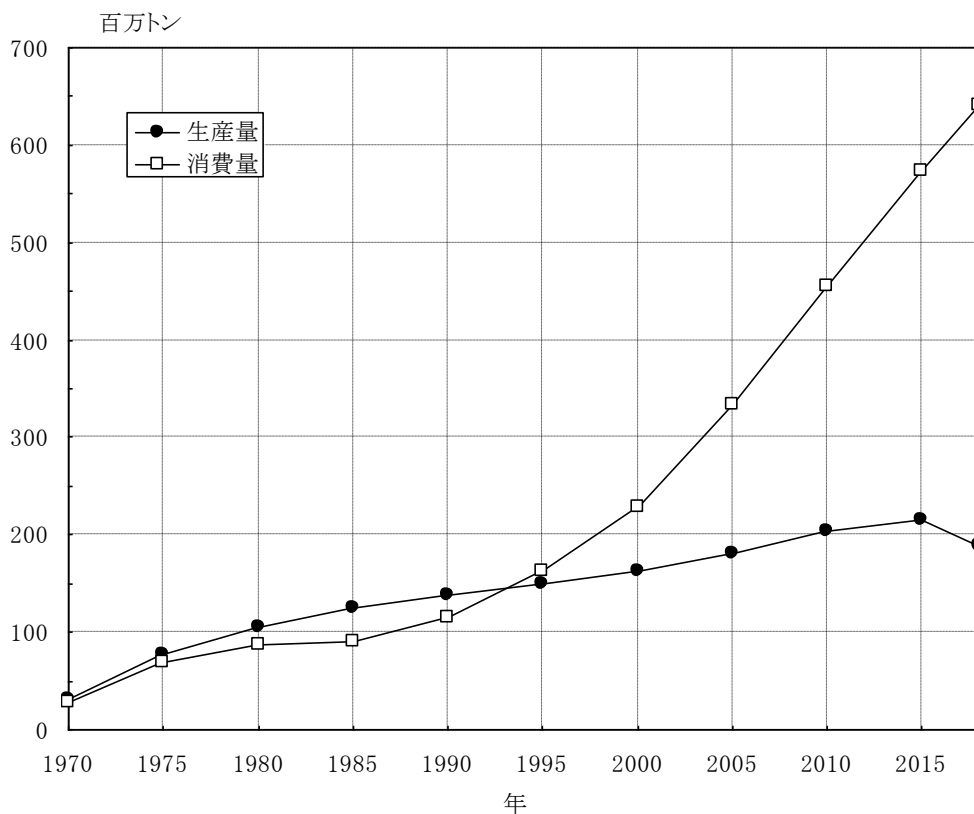
表1

	地域	輸入量	輸入第1位の国
1	西アジア	20,197	サウジアラビア
2	アフリカ	8,742	アンゴラ
3	ロシア	7,149	ロシア
4	南アメリカ	6,199	ベネズエラ
5	北アメリカ	1,421	アメリカ合衆国

(注) 単位は万トン。

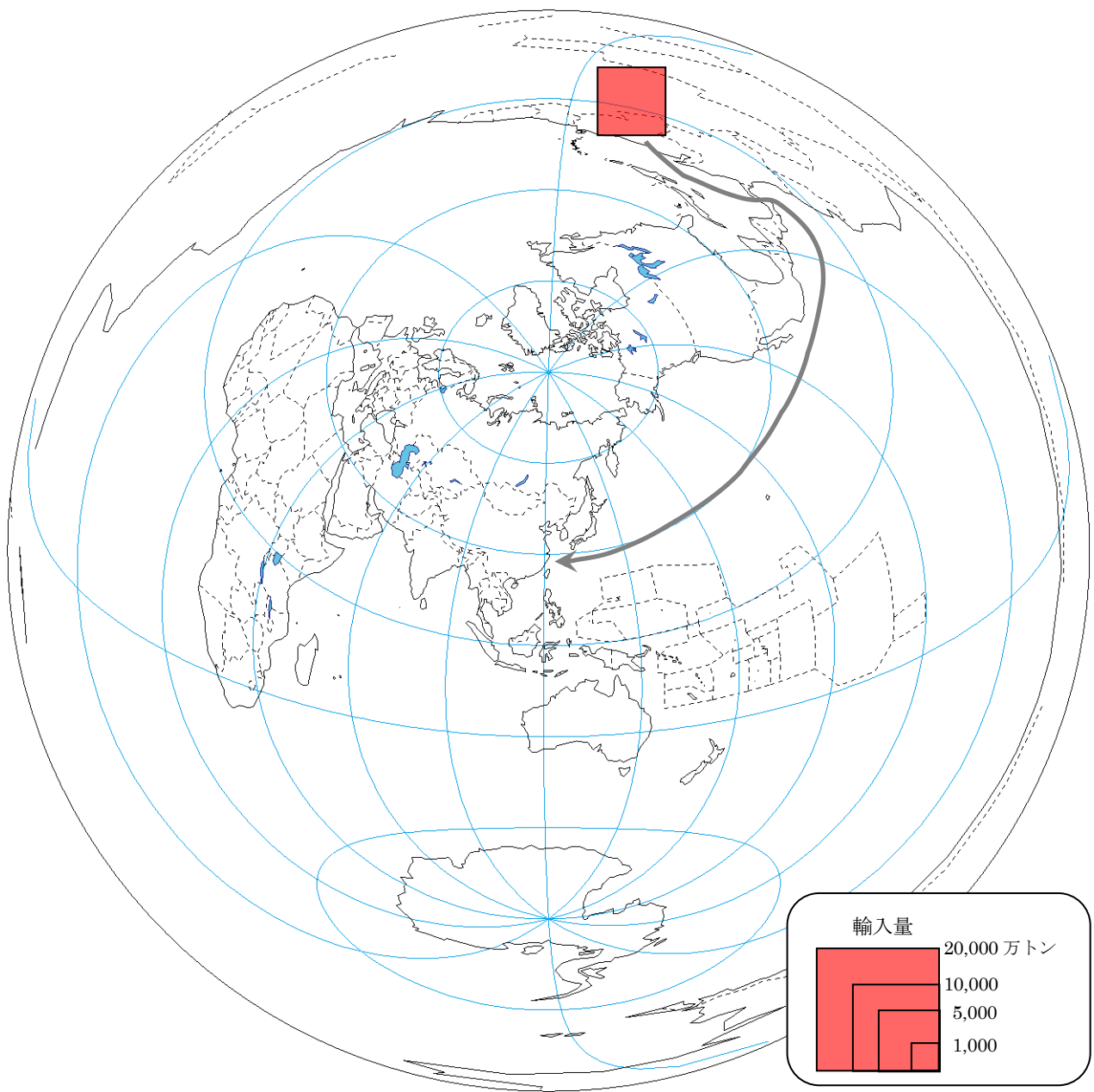
(UN Comtrade により作成)

問6 図3は、中国の原油の生産量と消費量の推移(1970～2018年)を示したものである。図3から読み取れることのうち、先の問5と関連することを2行以内の文章で答えよ。ただし、「1995年以降は」に続く文章とする。(4)



(「BP Statistical Review of World Energy June 2019」により作成)

図3



- (注)
- ・ 上海（シャンハイ）中心の正距方位図法。
 - ・ 各地域からの輸入量を示す図形（正方形）は、各地域の輸入第1位の国にかかるように配置している。

第3問 ヨーロッパ連合（EU）加盟国間の結びつきに関する次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（20）

古代ギリシア・ローマ文化とキリスト教を受け継いだヨーロッパは、文化的一体感が強い。とりわけ西ヨーロッパは、近代以降に自然科学や技術の面で大きな発展をとげ、政治では民主主義の制度をつくり、近代国家のモデルとなってきた。その一方で、ヨーロッパ諸国間の戦争が幾度となく繰り返され、20世紀には二度の世界大戦の戦場となって荒廃した。

ヨーロッパ諸国同士が再び争うことのないようにするために、第二次世界大戦後の1952年にフランス・西ドイツ・イタリア・ベルギー・オランダ・ルクセンブルクの6ヶ国が集まり、石炭や鉄鋼などの戦略物資を共有することを目的としたヨーロッパ石炭鉄鋼共同体（ECSC）がつくられた。これがのちのヨーロッパ共同体（EC）、今日のヨーロッパ連合（EU）の基礎である。

1980年代に入ると、EC諸国は統一市場の実現に向けて急速に動き出した。1993年にマーストリヒト条約が発効し、通貨統合のほか、共通の安全保障政策や加盟国の市民に居住地での地方参政権を与えることなど、政治・経済の両面での統合が進んだ。これにともなってECはEUになり、2002年からは日常の消費生活にも統一通貨・ユーロが導入された。2004年以降は新規加盟国が増え、加盟国は28ヶ国に拡大した。一方でイギリスは、2020年1月にEUからの離脱を正式に決定した。今後は円滑な離脱になるように、イギリスとEUの間で協議が行われる見通しであるが、先行きは不透明である。

EU域内では*関税が廃止されているため、野菜の栽培がさかんなイタリアやスペインのような温暖な（X）沿岸諸国から冷涼な（Y）山脈以北の諸国へ野菜が移動し、ドイツのような先進工業国から域内各国へ工業製品が移動するなど、域内貿易が活発である。さらに1995年に発効したシェンゲン協定によって、EU加盟国を中心に26ヶ国が国境管理を廃止した結果、国境を越えた買い物や通勤・通学が可能になった。また、夏休みなどの長期休暇には、ドイツやイギリスなどからスペインやイタリア、ギリシアなどへ多くの人々がバカンスのために移動する。国際鉄道や航空網の整備も進んでおり、オランダのアムステルダムやドイツのフランクフルトの国際空港は、ヨーロッパ全域と世界を結ぶ拠点空港（ハブ空港）として重要である。

（本文注）

* 輸入品に対して国家が課す税金のこと。関税を高くすれば国内販売価格は高くなるので、輸入品が売れなくなり、結果として国内の産業を保護することになる。

問1 第二次世界大戦後にヨーロッパが統合（一つの国のようになること）に向けて動き出した理由について、本文から30字以内の文をそのまま抜き出して答えよ。（4）

問2 下線部に関して、あとの各問に答えよ。(8)

(i) 図1はEU加盟年で塗り分けた地図である。図1から読み取れることを30字以内の文章で説明せよ。ただし、「2004年以降の加盟国は」に続く文章とする。(4)

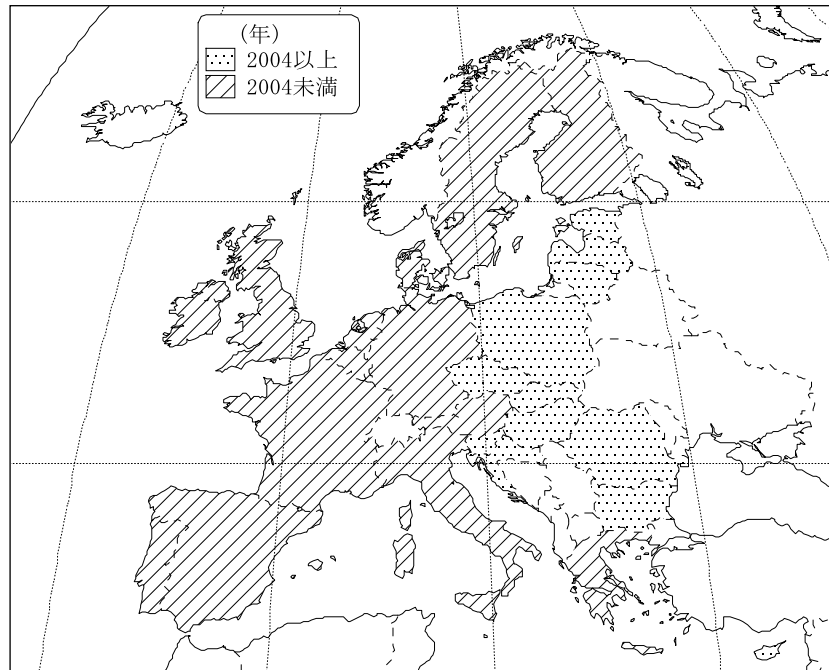


図1

(ii) 図2は、一人あたり国民総所得（国民総所得は2017年、人口は2015年）を地図化したものである。図2の上に図1を重ね合わせたときに読み取れることを30字以内の文章で説明せよ。ただし、「2004年以降の加盟国は」に続く文章とする。(4)

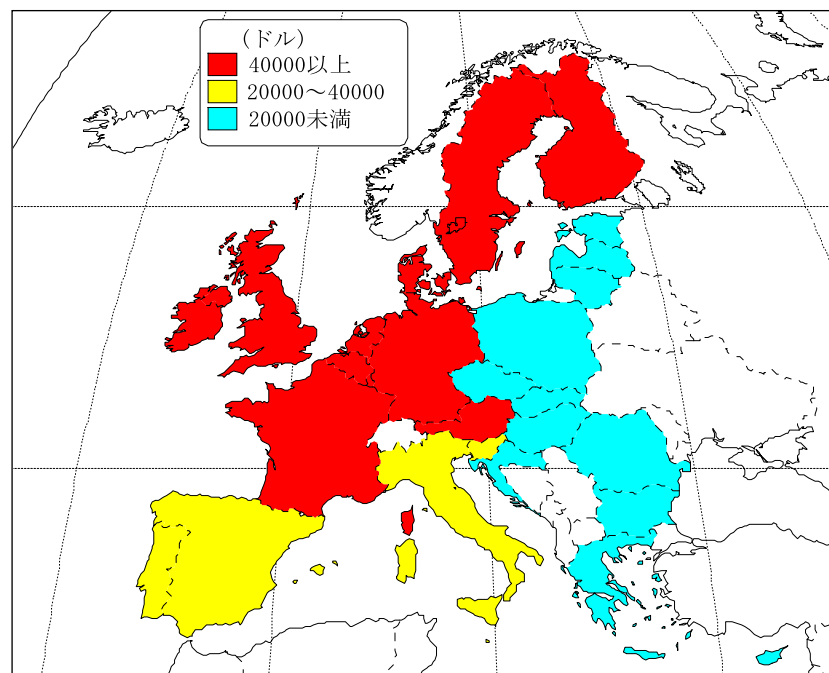


図2

問3 問題冊子 p.12 の空欄X・Yにあてはまる語句を考えるために、表1・2を地図化することにした。表1・2はそれぞれイタリアとスペインのキャベツの輸出相手国上位7ヶ国と輸出量をまとめたものである。あとの各問に答えよ。(8)

表1

順位	輸出国	輸出量
1	ドイツ	35,118
2	オーストリア	4,644
3	スイス	3,890
4	チェコ	3,590
5	オランダ	3,096
6	ハンガリー	2,996
7	ポーランド	2,605

表2

順位	輸出国	輸出量
1	ドイツ	32,847
2	イギリス	22,821
3	オランダ	17,106
4	フランス	8,043
5	デンマーク	2,462
6	イタリア	2,419
7	スウェーデン	1,724

(注) ・ 統計年次は 2016 年。
・ 輸出量の単位はトン。

(FAOSTAT により作成)

(i) 図3は、表1を地図化したものである。図3を参考にして、表2から流線図を作成せよ。(4)

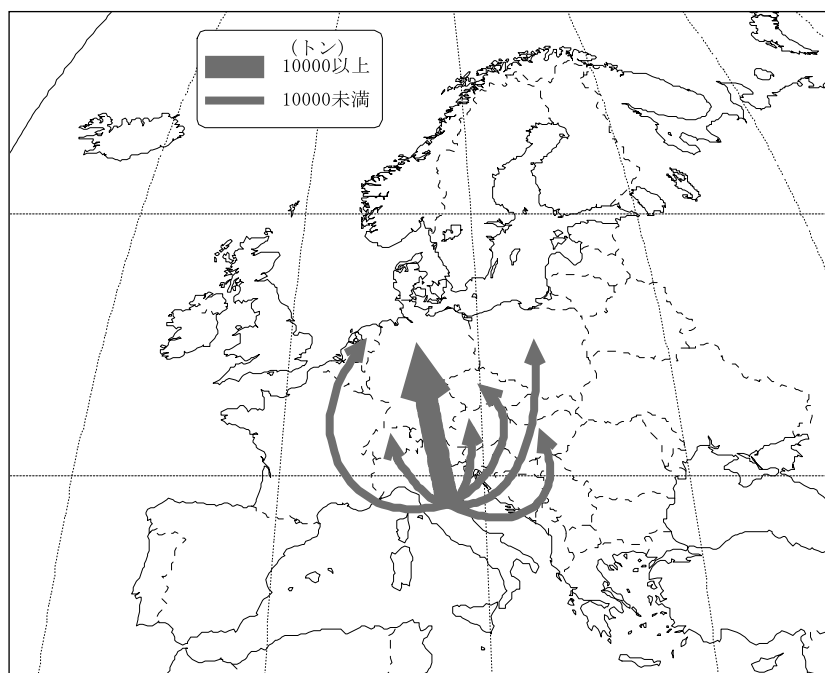
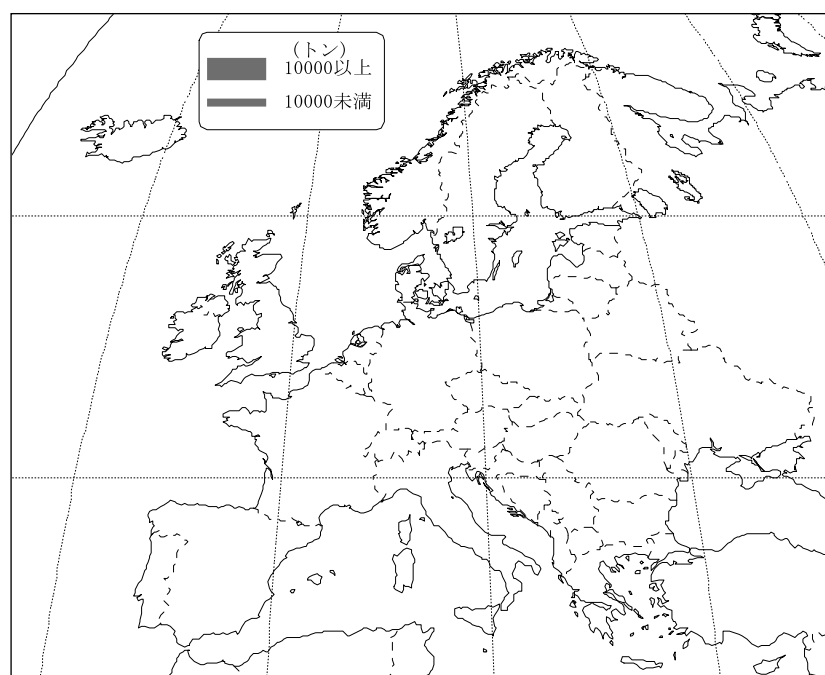


図3



(ii) 図3と先の(i)で作成した流線図から読み取れることが問題冊子 p.12 の空欄X・Yに入る。空欄X・Yにあてはまる語句をそれぞれ答えよ。(4)

第4問 国・首都・地形・都道府県・都道府県庁の名称に関する各問に答えよ。なお、国・地形・都道府県の位置は問題冊子に挟んであるA3版の地図を用いて答えよ。(20)

問1 次の説明にあてはまる国の位置と国の名称をそれぞれ答えよ。(4)

- a. アラブ最大の国。多額の石油収入を産業の多角化に投資し、脱石油をめざす。イスラム教の聖地・メッカはこの国にあり、世界中から信者が巡礼に訪れる。
- b. 中央アメリカを横断する運河が20世紀はじめに開通したことにより、以降、アメリカ大陸東海岸と西海岸、アメリカ大陸東海岸とアジアを結ぶ重要な航路になっている。

問2 次の説明にあてはまる国の位置と首都の名称をそれぞれ答えよ。(4)

- a. ナイル川沿岸では古代文明が発達。ピラミッドは観光名所、世界中から観光客が訪れる。スエズ運河はヨーロッパとアジアを結ぶ航路を飛躍的に短縮した。
- b. 旧ポルトガル植民地。国土は主にアマゾン川流域の熱帯雨林、南部の熱帯草原。コーヒー・サトウキビ・大豆・鉄鉱石の世界的生産国。リオデジャネイロはオリンピック開催地。

問3 次の説明にあてはまる地形の位置と名称をそれぞれ答えよ。(4)

- a. 世界最大の湖で塩湖。油田・ガス田の開発さかん。キャビア。(湖)
- b. イランとオマーンの間海峡。多くのタンカーが通過。最近、この海峡を通るタンカーが襲撃を事件が発生。自衛隊の艦船の派遣が検討されている。(海峡)

問4 次の説明にあてはまる都道府県の位置と都道府県の名称をそれぞれ答えよ。(4)

- a. 松葉ガニ、二十世紀ナシ、砂丘ナガイモ、ラッキョウ
- b. 馬刺し(馬肉の刺身)、辛子レンコン、デコポン

問5 次の説明にあてはまる都道府県の位置と都道府県庁の名称をそれぞれ答えよ。(4)

- a. ずんだ餅、牛タン焼き、笹かまぼこ、<萩の月>
- b. 治部煮(じぶに)、ゴリ料理、甘エビ

※ 問題終わり。

地理B 年次末考査解答用紙（1）

第1問 (30)

問1		m
問2	a	地形の名称: 説明:
	b	地形の名称: 説明:
問5	i	→ → →
	ii	
問6		

第2問 (30)

問1		
問2		
問3	→ →	* 図1中の図形描画が得点の条件
問4	i	a b * 完答4点
	ii	
問6	1995年以降は	

p.4 () 点／8点

p.8 () ○か×

p.11 () 点／4点

p.15 () 点／4点

浸水域(6), 小学校(2)

図1中に描いた図形が示されていることが得点要件(第2問・問3)

図形表現図と流線図(4)

流線図(4)

3年()組()番 氏名()

地理B 年次末考查解答用紙(2)

第 3 問 (20)

[illegible]

第4問 (20)

問1	a	記号:	国:	b	記号:	国:
問2	a	記号:	首都:	b	記号:	首都:
問3	a	記号:	地形:	b	記号:	地形:
問4	a	記号:	都道府県:	b	記号:	都道府県:
問5	a	記号:	都道府県庁:	b	記号:	都道府県庁: